

文京 ささえ隊 養成講座 説明会のご案内

高齢の方や障害のある方をサポートするおもてなしの心と安全な介助技術を学び、サービス介助士の資格を取得する講座です。受講後は、「文京ささえ隊」として活動していただけます。

- 日時** 令和3年12月17日(金) 14-16時(※1)
- 場所** 文京区民センター4階 活動室B(会場変更の場合があります)
- 対象** 区内在住・在勤・在学で、講座修了後、区内でボランティア活動ができる方
- 定員** 5名(応募多数の場合は書類選考があります)
- 費用** 無料(養成講座にお申込みの場合は、別途費用が必要です(※2))
- 申込** 令和3年12月10日(金) 〆切(電話またはメールで下記へご連絡ください)

※1 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、状況に応じて延期あるいは中止となる場合もございます。
 ※2 講座受講にあたりましては、サービス介助士資格取得費用の半額を文京区社会福祉協議会が助成しております。2万円は自己負担となりますので、ご承知おきください。

/// 文京ボランティア支援センター TEL 03-3812-3114 Eメール vorasen@bunsyakyo.or.jp

ぼらんていあ ニュース



あなたらしく。
はじめる、つながる。
きっかけ応援誌！

- TOPICS
- 1 自宅でボランティア
 - 2 夏ぼら 2021の活動はいま...
 - 3 ボランティア募集
 - 4 ささえ隊養成講座、研修費助成のご案内

ご自由に
お持ちください
TAKE FREE

令和3年度 ボランティア・市民活動団体等 研修費助成のご案内

文京区社会福祉協議会では、文京区で地域福祉の推進活動を行っているボランティア・市民活動団体等に対し、団体が実施する研修にかかる費用の一部を助成します。

助成対象	▶ 団体企画研修 申請団体が企画・実施し、団体の活動の発展や自立性を促進する内容の研修	助成対象経費	▶ 外部講師謝礼 ▶ 会場費・機材借上費 ▶ オンライン研修に必要なツールのライセンス料(月額相当分) など
	▶ オンライン導入研修 オンライン研修・会議等を開催・受講するための基本的な技術を得るための研修	助成金額	1団体につき 4万円 までを限度
	▶ 防災・減災プログラム研修 文京ボランティア支援センターが指定した防災・減災プログラムを受講	助成対象期間	令和4年 3/31 (木)まで

※詳細は、文社協 HP (https://www.bunsyakyo.or.jp/information/public/news_20210705153449/) または窓口で配布する「研修費助成実施要領」および「研修費助成の手引き」をご覧ください。
 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンラインでの研修開催を推奨しています。オンラインでの開催が難しい場合は、文京ボランティア支援センターが定めるガイドラインに沿った環境で実施していただくことを、申請書にて確認させていただきます。

/// 文京ボランティア支援センター TEL 03-3812-3114 Eメール vorasen@bunsyakyo.or.jp

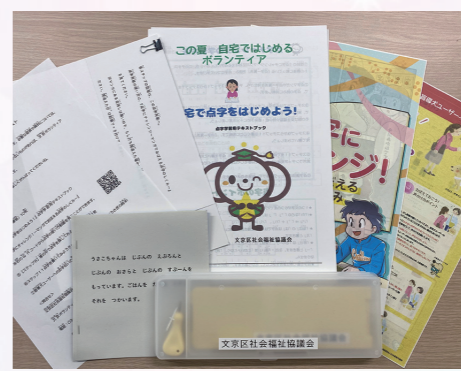
自宅で はじめて ボランティア

コロナ禍でも続けられるボランティア、はじめてみませんか

新型コロナウイルス感染拡大の影響から、対面でのボランティア活動に制約のある状況が続いています。このような状況でも、地域の方や施設・団体とのつながりをもてるように、文京ボランティア支援センターでは、自宅でできるボランティアをご用意しています。
 絵ハガキづくり、点字体験、切手整理など、自宅での時間を活用したい方や、外出は難しいけれど何かはじめてみたい方、お家で家族とやってみたい方などにもオススメです。ぜひお気軽にお問合せください。



絵ハガキづくり



点字体験キット



切手整理

ご相談ください

ボランティアに関心がある方、興味を持った方、
 やってみたい! してほしい 話を聞きたい!

など、ボランティアについての質問や問合せ、ご相談を下記、文京ボランティア支援センターまでご連絡ください。

自宅でできるボランティアは、夏ぼら2021のプログラム準備のなかから発展しました。例年、ボランティア活動への参加のきっかけづくりの一つとして、夏のボランティア体験をご提供していますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、例年と違う形で実施しました。
 対面での活動に制限のある今だからこそ、『自宅で体験プログラム』『野外ボランティア体験』に注目が集まったのが2021年の特長です。



詳しくは2面へ

夏ぼら2021の活動はいま・・・

みなさんの思いと活動は、地域につながっています!

小学生から社会人の方まで、幅広い層のみなさんがご参加されました。

← 自宅で体験プログラム →

ドライフラワーを小瓶につめたハーバリウム、紙袋をリユースしたブックカバー、牛乳パックなどからしおり、好きな裁縫のスキルを活かしてぞうきん、心のこもった手作りの絵ハガキ。お預かりした製作物は、区内の病院や図書館、福祉施設などへ寄贈し、とても喜ばれています。患者さんや施設利用者の方々に、エネルギーをおすそ分けです。みなさんの思いが詰まった製作物は、まちのどこかで発見できるかもしれません。

お届け先

- ・ハーバリウム (都立駒込病院)
- ・ブックカバー・しおり (区立真砂中央図書館)
- ・ぞうきん (慈愛会保育園等の近隣保育園)
- ・絵ハガキ (介護老人保健施設ひかわした、都立駒込病院)

← 野外ボランティア体験 →

区民センター前の花壇のお手入れをされている緑のごみ銀行さんの活動を体験。水まき、草取り、花がら摘みなど、美の秘訣を学びました。セミが鳴き、太陽の日差しがまぶしい猛暑日に、エナジーハウスさんの落ち葉掃き(清掃活動)を行いました。水分補給によく冷えた麦茶をいただき、至福のひと時。みなさん気持ちのよい汗をかき、ボランティアは身近にできる活動と感じた方もいるようです。

ご参加いただいたみなさん、どうもありがとうございました。



Go & Do 施設で ボランティア

福祉施設での軽作業ボランティア募集

障害のある方と一緒に、郵送物の封入などのお手伝いをするボランティアです。初めての方も活動しやすいアットホームな雰囲気ですので、ぜひご参加ください。

- 活動日 令和3年 12月7日(火) 午後のみ / 8日(水) / 9日(木) / 10日(金) 午前のみ
 令和4年 1月4日(火) 午後のみ / 5日(水) / 6日(木) / 7日(金) 午前のみ
 令和4年 2月7日(月) 午後のみ / 8日(火) / 9日(水) / 10日(木) 午前のみ
 令和4年 3月8日(火) 午後のみ / 9日(水) / 10日(木) 午前のみ

- 時間 10時～16時(午前のみ、午後のみも応相談)
 場所 文京槐の会 は～と・ピア2 (小石川4-4-5)
 問合せ 文京ボランティア支援センター (平日9時～17時)

やました ゆみこ
山下 由美子さん



参加者の声

この夏、「は～と・ピア2」で、小冊子袋詰めボランティアをしました。初めての作業で心配でしたが、施設利用者さんが糊付けの様子を見守ってくださり、ひとまとまりが終わると、うんうんとうなずいて「大丈夫。できているよ!」と目で合図を送ってくれたので、安心して作業ができました。スタッフさんも利用者さんに優しく声をかけていらして楽しくボランティアに参加できました。また、皆さんと作業できたらと思います。

文京ボランティア支援センター TEL 03-3812-3114 Eメール vorasen@bunsyakyo.or.jp

サークル 六点开

点訳ボランティアを募集しています

以前点訳をしていたけれどblankがある方、点訳を学んだけれど実際には点訳作業はしたことがないという方、私たちと一緒に点訳ボランティアをしてみませんか?

サークル・六点开では、この「ぼらんていあニュース」をはじめ、区の刊行物や図書などの点訳・製本を行い、視覚障害のある方々や学校にお届けしています。

点訳、校正、修正など、点字印刷以外の作業は、ご自宅で行います。

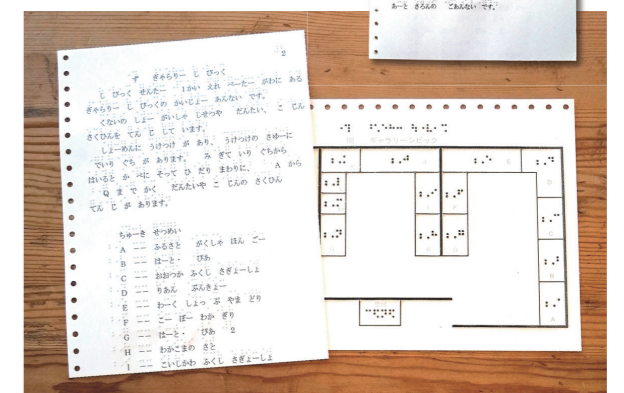
また、緊急事態宣言の出ないときには、月に一回(第3火曜日)、勉強会を行っていますので、見学も大歓迎です。

興味のある方は、ぜひ下記までメールでご連絡ください。

E-mail : tenji610@6tenkai.sakura.ne.jp

サークル・六点开 HP : <http://6tenkai.com/>

文京区の地域活動情報サイト「どっとフミコム」内でも、サークル・六点开の紹介ページをご覧ください。



今年12月、文京区で開催される「ふれあいの集い」の点字案内冊子(墨字入り)立体コピー機を使用した触図も作りました。